

主な整備効果

【効果①】円滑な交通確保

道幅が広く、カーブ区間が緩やかになるため、安全に走行することができます。

幅員5.5m未満(すれ違い困難)区間が点在 → **全区間幅員6.0(8.0)m**

曲線半径R=60未満が15箇所 → **すべて解消**

縦断勾配 $i = 8\%$ 以上の区間が点在 → **$i = 5\%$ の一定勾配**

【効果②】利便性の向上

浜通りと中通りの往來の利便性向上及び高速道路等へのアクセスが向上します。

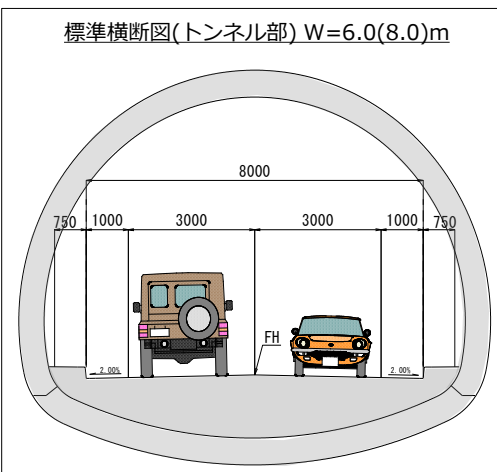
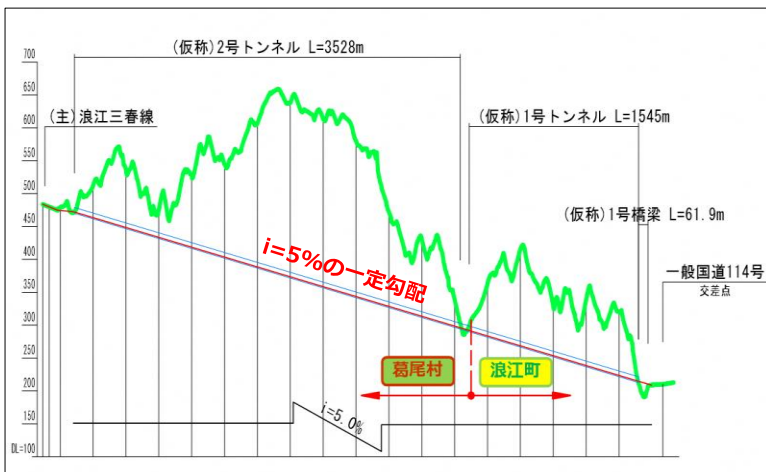
葛尾村役場～南相馬市役所まで車で約50分 → **約44分(6分短縮)**

【効果③】産業振興

交通ネットワークが形成され、浜通りの再生・復興及び地域活性化に寄与します。

【効果④】交流の拡大

浜通りと中通りとの結びつきが強くなり、交流人口の拡大が期待できます。



着工式 (令和7年8月)

【葛尾村村民会館にて工事着手時の式典を実施】

現場見学会 (令和7年3月)

【葛尾村の住民の方々を対象に現場見学会を実施】



福島県 相双建設事務所 事業部 道路課

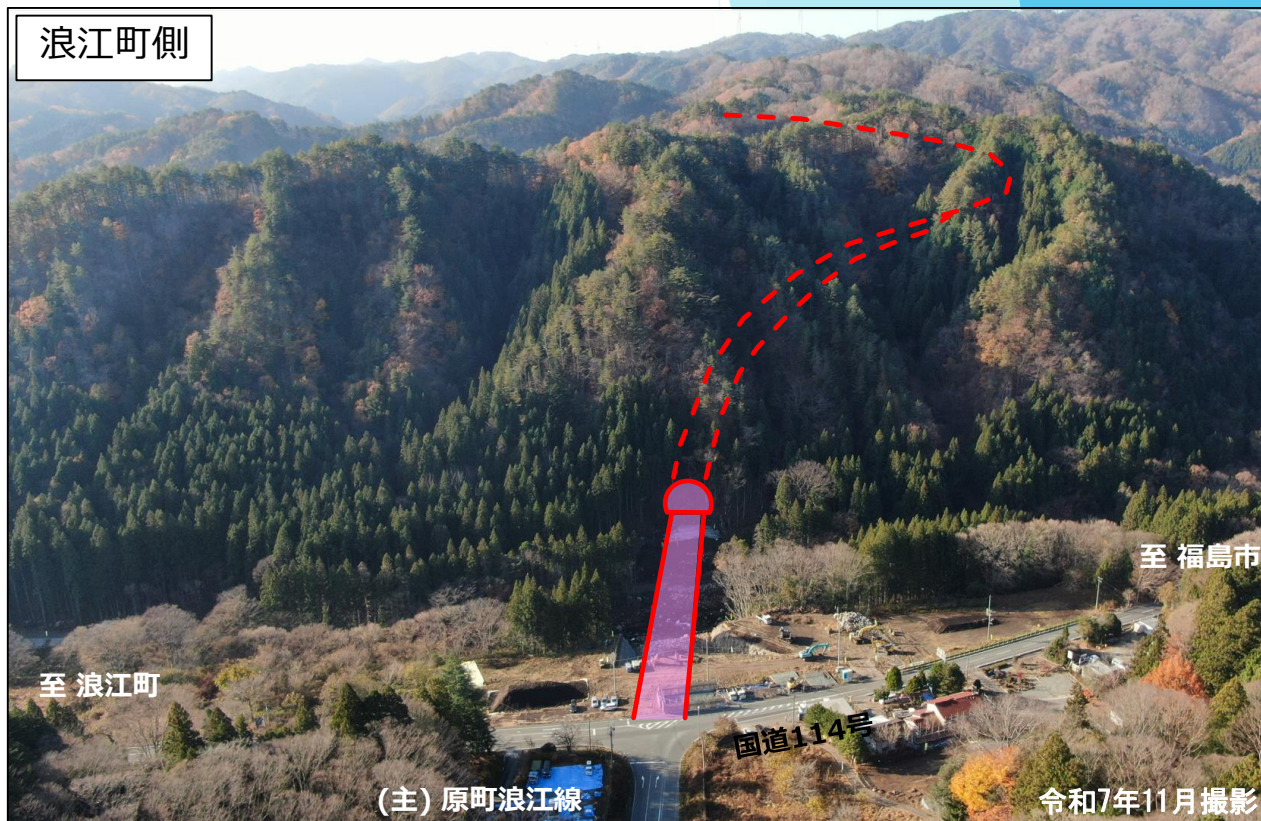
〒975-0031 福島県南相馬市原町区錦町1丁目30番地

TEL:0244-26-1214 FAX:0244-26-1226



主要地方道 浪江三春線 小出谷工区 (仮称)小出谷1号、2号トンネル

浪江町側



葛尾村側



福島県相双建設事務所

令和7年11月28日

位置図



主要地方道浪江三春線の位置づけ

主要地方道浪江三春線は、双葉郡浪江町を起点とし、田村郡三春町に至る延長41.3kmの生活幹線道路であり、葛尾村の中心部や東部産業団地を経て、相双地方の主要都市である南相馬市や常磐自動車道・浪江ICへのアクセス道路になっていることから、相双地方の復興に必要不可欠な道路です。

小出谷工区の事業概要

双葉郡浪江町大字昼曾根地内から同郡葛尾村大字葛尾地内までの延長約5.5kmで高低差が約260mの区間を、約1.5kmと約3.5kmの2つのトンネルと請戸川を渡河する約62mの橋梁で結ぶ計画です。

事業名称：交付金事業(道路)(再生・復興)
事業区間：双葉郡浪江町大字昼曾根地内～
双葉郡葛尾村大字葛尾地内

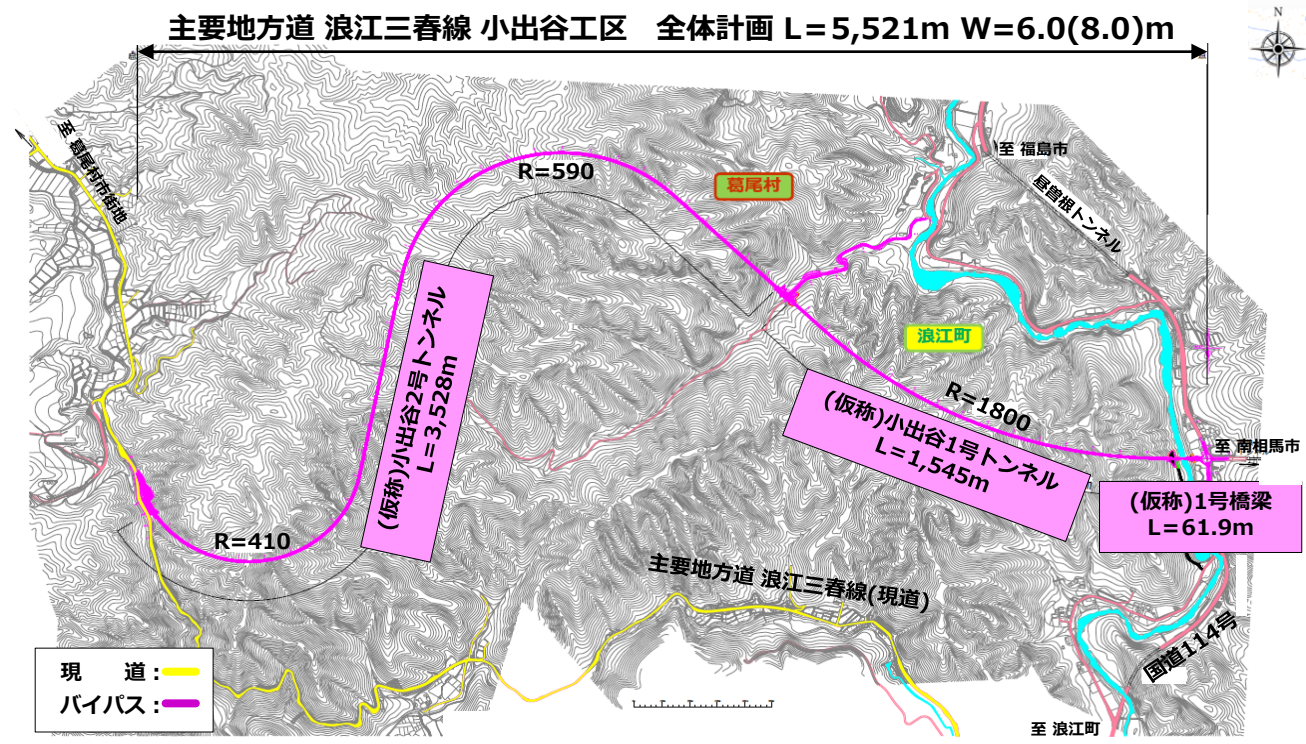
計画延長：L=5,521m(バイパス事業)
構造物等：(仮称)小出谷1号トンネル L=1,545m
(仮称)小出谷2号トンネル L=3,528m
(仮称)1号橋梁 L=61.9m

車道幅員：W=6.0(8.0m)
道路規格：第3種3級
設計速度：V=40km/h
着手年度：令和2年度～

線形不良及び幅員狭小区間をバイパスで解消し、安全で円滑な交通を確保



全体計画図



小出谷工区の事業経緯

令和2年度～：測量・地質調査、各種設計

令和4年度：ルート決定

令和5年度：構造物詳細設計、中心杭設置式(令和5年12月)
工事用道路(水門口林道)着手、道路改良及び法面工事(葛尾村側)着手
(仮称)1号橋梁下部工着手

令和6年度：フジタ・西武・壁巢特定建設工事共同企業体トンネル工事受注
前田・横山・泉田特定建設工事共同企業体トンネル工事受注
大林組・岩田地崎建設・野地組特定建設工事共同企業体トンネル工事受注
(仮称)1号橋梁上部工着手

令和7年度：(仮称)小出谷1号、2号トンネル掘削開始

工事用道路(水門口林道)
令和7年11月現在



中間明かり部
令和7年11月現在

